教育のぼりべつ

平成２８年
10月1日号
NO,１３

発行　登別市教育委員会　0143－88－1100　　〒059-0014　登別市富士町7丁目33番地



８月26日（金）、文化庁主催による巡回公演事業「能と狂言」の鑑賞会が市民会館で開催されました。
この鑑賞会には、市内すべての小学6年生が参加し、日本の伝統的な舞台芸術を楽しみました。

登別市民会館

白石市からの「　ふるさと豆記者訪問　」（幌別小学校）

７月２８日（木）、幌別小学校に白石市の小学校３校から６名の豆記者を迎え、交流会が行われました。
この取組は、登別市と宮城県白石市の姉妹都市交流事業の一環として、両市の子どもたちが毎年交互に訪問し合い交流を深めるという目的で実施されているものです。



交流会の様子

互いの自己紹介のあとの交流会では、パソコンを使った白石市・登別市の名所や参加した子どもたちが通う学校の様子について説明がありました。
その後、校内の施設見学やお土産の交換、記念写真の撮影などがあり、子どもたちの笑顔でいっぱいの楽しい交流会になりました。

シリーズ 現在の学校教育 1 小学校での外国語活動

現在、市内各小学校での外国語活動は、学習指導要領が示すとおり、５・６年生を対象に年３５時間の授業が取り組まれています。授業にはALTも参加し、英語の発音や外国の文化の紹介など、より質の高い学習が進められるよう工夫されています。

また、１～４年生も市内すべての学校が授業時数を工夫しながら外国語活動の授業に取り組んでいます。

※　ALTとは「Assistant Language Teacher」の頭文字をとったもので、日本語では「外国語指導助手」と訳されます。

教育広報第13号からのシリーズは、『現在の学校教育』です。
1では「小学校での外国語活動」
2では「ICT等を活用した新しい授業の進め方」
3では「新しい学習指導要領の概要」
や道徳の時間の充実について紹介します。


高学年の授業風景



英語の教材


低学年の授業風景

教材の学習内容から

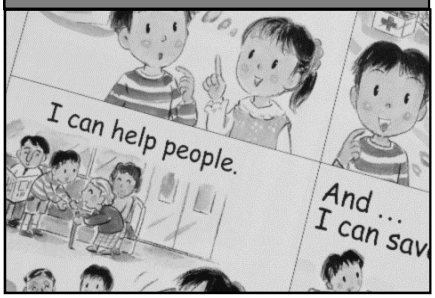
ここでは、文部科学省から各学校に配布されている外国語活動の教材『Hi,friends!１』から、その学習内容を紹介します。

学習ステップ	学習内容
Lesson 1「 Hello!」	世界のいろいろな言葉であいさつしよう
Lesson 2「I' m happy.」	ジェスチャーをつけてあいさつしよう
Lesson 3「How many?」	いろいろなものを数えよう
Lesson 4「I like apples.」	好きなものを伝えよう
Lesson 5「What do you like?」	友だちにインタビューしよう
Lesson 6「What do you want?」	アルファベッドをさがそう
Lesson 7「What' s this?」	クイズ大会をしよう
Lesson 8「I study Japanese.」	「夢の時間割」を作ろう
Lesson 9「What would you like?」	ランチメニューを作ろう

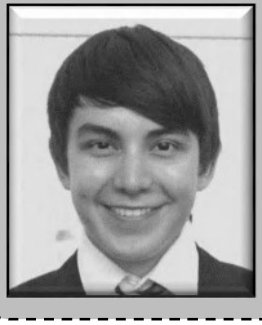
外国語活動の目標

外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。（学習指導要領より）

外国語活動の教材を開くと



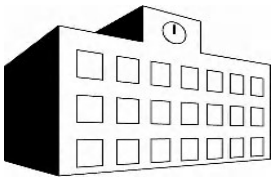
新しいALT（外国語指導助手）の紹介



これまでのマーク先生に代わり、新たにトーマス先生が着任しましたので紹介します。

氏　名　トーマス・ニューパート（Thomas Neupert）
年　齢　23歳
出身国　アメリカ（テキサス州）
趣　味　音楽（特に、ライブ鑑賞）

主に、中学校の英語の授業を担当します。
また、市や教育委員会に関わる各種行事などにも参加する予定です。



教育ふれあいウイークの開催

市内の小・中学校を参観してみませんか

１１月１日の「北海道教育の日」に合わせ、登別市では１０月２３日（日）から１１月５日（土）までのおよそ２週間、市内小・中学校の教育活動を公開する『教育ふれあいウイーク』を開催します。

土曜授業や学芸会・定期演奏会と、公開される内容は多彩です。校区外の学校の参観も可能です。日時等を確認し、是非ご参観ください。

学芸会

幌別西小　１０月２３日（日）
幌　別　小　１０月２９日（土）

記念集会

『青葉小学校開校40周年を祝う会』
青葉小　11月5日(土)

職業体験学習　幌別中２年生　１０月２６日（水）
教育実践発表会　幌別中　１０月２８日（金）

定期演奏会

幌別中学校　10月23日(日)市民会館
緑陽中学校　10月30日(日)市民会館
登別中学校　11月　6日(日)市民会館



登別市小中学校特別支援学級作品展
市民会館　10月15日(土)～21日(金)

放課後(学習)サポート　西陵中学校
10月26日(水)・11月2日(水)　15:40～16:30公開

※　各学校の１時間目の授業開始はおよそ8時３０分、３時間目の終了時刻はおよそ１１時３０分です。

土曜授業公開

＜ 10月29日(土) ＞

鷲別小　１～３時間目　教科や道徳・総合の授業
若草小　１～３時間目　教科の授業と道徳(1･2年～1時間目　3･4年～2時間目　5･6年～3時間目)
幌別東小　１・３時間目　教科の授業
２時間目　駒踊り練習
３時間目　認知症サポーター授業（５年）
＜その他の予定＞
〇10月27日(木)放課後子ども塾･東っ子　14:15～15:05
〇11月3日(木)鉄南地区文化祭　マーチ出演(4年生以上参加)
登別小　１～２時間目　教科の授業
３時間目　道徳一斉公開
登別中　１時間目　教科の授業
２～３時間目　道徳（講演）公開

＜ 11月 5日(土) ＞

青葉小　１～２時間目　教科の授業
３時間目　記念集会
富岸小　１～３時間目　教科の授業
幌別西小　１～３時間目　教科や道徳の授業
幌別小　１～３時間目　教科の授業
（５・６年生　修学旅行のプレゼンテーション）
鷲別中　１時間目　学級活動
２・３時間目　生徒総会
緑陽中　１～３時間目　教科の授業
西陵中　１～２時間目　教科の授業　３時間目　道徳
（3年生 2時間目 道徳　3時間目 年金セミナー）
幌別中　１時間目　教科の授業
２～３時間目　校内主張大会

SLGが道新ボランティア奨励賞を受賞

登別市郷土資料館のボランティアグループＳＬＧが、「第４０回道新ボランティア奨励賞」を受賞しました。

ＳＬＧとは、「学んで（Ｓｔｕｄｙ）生きる（Ｌｉｖｅ）仲間たち（Ｇｒｏｕｐ）」の英語の頭文字からつけた名前で、平成５年９月から活動を進めています。

記念の『盾』



初めは「竹馬」など、子どもの昔遊びの道具づくりを中心に活動が進められ、その後は展示物の説明やその配置作業への協力、さらには各種イベントの運営・協力と活動が充実していきました。

代表の工藤章造さんは、「今後、さらに活動の輪を広げていきたい。」と話してくれました。

「モモンガくらぶ」農林水産大臣賞受賞



登別市が鉱山町に開設している「ふぉれすと鉱山」の指定管理者であるＮＰＯ法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶが、全国森林レクリエーション協会主催の第２８回森林レクリエーション地域美化活動コンクールで、最高賞である『農林水産大臣賞』を受賞しました。

モモンガくらぶは、里山づくりや人づくり、地域づくりや環境保全等、様々な活動を進めています。その中でも地域美化に関わる活動が高い評価を受け、この度の受賞となりました。農林水産大臣賞の受賞、おめでとうございます。

登別市総合体育館




総合体育館のアリーナ

登別市総合体育館は、市民の健全なる心身の育成と体育活動の普及振興を図ることを目的として、昭和４９年１０月１０日に設置されました。

１階アリーナはバドミントンやミニ・バレーボール、スポンジテニス、卓球など、多くの市民の皆さんに利用されています。

２階の多目的ルームや会議室は、太極拳や空手、ダンスを楽しむ皆さんや会議・研修の場として利用する皆さんなど、それぞれの目的に応じて活用が進められています。

活動の様子の紹介


バドミントン


バレーボール


卓 球



一般使用について

一般開放時は、個人で利用することができます。使用券を券売機で購入し窓口に提出してください。

（18:00以降は、小中学生だけでの使用はできません。）

アリーナ使用時の準備

○ 運動靴・動きやすい服装を着用してください。

○ フタが閉まらない飲み物の持ち込みは禁止です。

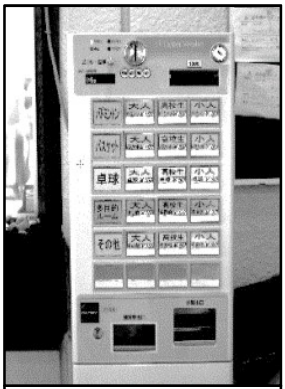
一般使用料金表	
大 人	100 円
高校生	50 円
小・中学生	30 円

登別市総合体育館は、昨年から耐震補強工事のほか、外装塗装、アリーナ床塗装・照明器具のＬＥＤへの交換、屋根の葺き替え、トイレの洋式化、玄関の一部自動扉化等の大規模改修を実施し、今年２月で全ての工事を終了しています。

現在、総合体育館では各種体育サークルの活動や学校体育の競技大会、体育協会加盟団体による競技大会等が盛んに行われています。

リニューアルされた総合体育館では皆さんのご利用をお待ちしています。

使 用 時 間	
午 前	9:00～11:50
午 後	13:00～16:50
夜 間	18:00～20:50
閉 館	21:00


券 売 機

詳しくは『 登別市総合体育館』まで ☞ ☎ 85－5552

幌別西小学校の土曜授業

＜学校の教育目標＞
心豊かで　たくましく生きぬく
実践力のある　人間の育成



各学級で練習を積み重ねた成果を十分に発揮していました。



土曜授業・ふれあいデー

地域参観日として、全学級で一斉に、豊かな心を育てる道徳の授業を公開しました。

本校では，年間４回の土曜授業を実施しています。西陵中学校や家庭・地域と連携した教育活動を展開しています。







全校児童が一斉に長座体前屈や握力など体力テストに挑戦しました。上級生が下級生を励ましながら、力いっぱいがんばりました。



大津波の発生を想定し、西陵中学校のお兄さんお姉さんと一緒に、望洋公園に向かって避難しました。列を崩さず集団で避難する表情は、真剣そのものでした。

西陵中学校の土曜授業

西陵中学校では、開かれた学校の取り組みの一つとして授業公開や、小学校や地域との連携を目的に、避難訓練や校外清掃、合格祈願餅つきなどを土曜授業で実施しています。

《学校の教育目標》
1．正しい判断力と豊かな知性をもつ人
2．健康な体とたくましい行動力をもつ人
3．思いやりの心と寛い友情をもつ人
4．ねばり強い根性とくじけない心をもつ人



「避難訓練」（8月27日）
昨年度は町内会、小学校と合同で、本校体育館を避難所とした訓練をしました。今年度は小学校と一緒に高台まで避難しました。



「校外清掃」
７月９日に校区を全校生徒で分担し、ゴミ拾いを行いました。一見、ゴミのない綺麗な通りですが、目を凝らして袋一杯に集めてきました。

「合格祈願餅つき」
保護者、地域の協力のもと、高校受験を控えた３年生が合格を祈願して餅つきを行います。事前準備を含め、地域の方の協力がなければ成り立たない行事です。



友好都市交流「市内中学生のデンマーク訪問」

８月１２日（金）から１９日（金）までの８日間にわたり、市内４校の中学校と明日中等教育学校の生徒計８名が、登別市と友好都市協定を締結しているデンマークのファボーミッドフュン市との交流事業に参加しました。

生徒たちは「アンデルセン博物館」や登別マリンパークのお城のモデルとなった「イーエスコウ城」、「レゴランド」の見学や学校・施設の訪問など、多くの貴重な体験をすることができました。

デンマーク訪問を終え、生徒たちに感想を聞くと、何よりも感動的で印象に残っているのは、ホームステイ先のホストファミリーや交流した学校の友達とのふれあいの中で感じた「デンマークの人々のやさしさ」です、と話してくれました。



リンゲ市にあるリンゲフリー校が交流の拠点となった学校です。


アンデルセン博物館内


イーエスコウ城前で記念写真

4日目には、学校の通常授業に参加し日本の歌や登別市の紹介をしました。


調理実習で交流


老人ホーム訪問


お別れ会

～教育委員会の動き～

第３回　教育委員会　6月30日（木）

報告第２号　平成２８年度第２回登別市議会定例会一般質問について

議案第５号　平成27年度教育行政事務の管理執行状況の点検・評価に係る学識経験者の活用及び選任について

＜情報提供・交流＞

○平成２８年度登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流事業について
○中学生のピロリ菌検査実施状況について
○第５次登別市社会教育中期計画の策定について
○第66回社会を明るくする運動メッセージ伝達式の参加について
○教育委員会広報「教育のぼりべつ」の発行について
○携帯・スマホ等アンケート分析について
○全国コミュニティ・スクール研究大会 in 由利本荘について
○平成28年度工事発注状況について

第４回　教育委員会　7月21日（木）

議案第８号　登別市児童生徒就学援助規則の制定について

議案第９号　登別市特別支援教育就学奨励費規則の制定について

＜情報提供・交流＞

○第５次登別市社会教育中期計画の策定について
○「第４回のぼりべつ夏祭り」の特別巡回について
○ＡＬＴ新規招致者について

第５回　教育委員会　8月25日（木）

報告第３号　教育委員会事務局職員の人事異動発令に係る臨時代理の報告について

議案第10号　平成28年度全国学力・学習状況調査北海道版結果報告書への市町村別結果の掲載について

＜情報提供・交流＞

○ＡＬＴ新規招致者の紹介
○「子どもの本のつどい登別大会」の報告
○総務・教育委員会常同報告「小中一貫教育」について
○人形浄瑠璃「文楽」の公演について

＜ 視 察 ＞

○郷土資料館特別展「登別に鉄道が走った」
・日本の伝統芸能を見る機会は非常に重要。これからも大切にしてほしい。

教育相談電話（いじめ・不登校 等）　85－0085 （月～金）9:00～17:00